

# 研究名： ワクチン接種が遅れている子供の家族に対する専門外来の有用性に関する検討

## 1. 研究の目的

当院の救急外来を受診された患者さんのうち、予防接種が遅れているお子さんがどの程度いるのか、どのような理由で予防接種が遅れていたのか、予防接種専門外来を受診することによってその後予防接種に積極的な気持ちになるのか、などを検討いたします。

## 2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2018年3月～2019年4月までに救急外来を受診され、救急担当医が予防接種が遅れていると判断した患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月
- ③ 研究方法：対象患者さんの電子診療録から、患者様の年齢、性別、ワクチン接種が遅れていた理由、その後予防接種の専門外来を受診したか、受診した場合は、受診により、ワクチン接種に対する気持ちが変わったかなどの情報を抽出し、ワクチン忌避の理由として何が多いのか、どのような説明が効果的なのか等について検討します。

## 3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、救急外来受診理由、その他の病歴 等

**※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、7月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染症科 庄司 健介

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7171）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染症科 庄司 健介